

# 令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第3回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）オンライン

講義①：『皮膚・排泄ケア認定看護師の活動について』

講師：那覇市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 與儀等氏

講義②：『褥瘡』

講師：きなクリニック 院長 喜納美津男氏

○日時：令和2年7月2日（木） 午後7時30分～9時00分

○場所：Zoomによるオンライン研修会

○参加者：53名

（医師8名、看護師5名、ケアマネジャー・プランナー15名、リハビリ3名、薬剤師9名、栄養士5名、社会福祉士1名、介護職2名、その他5名）



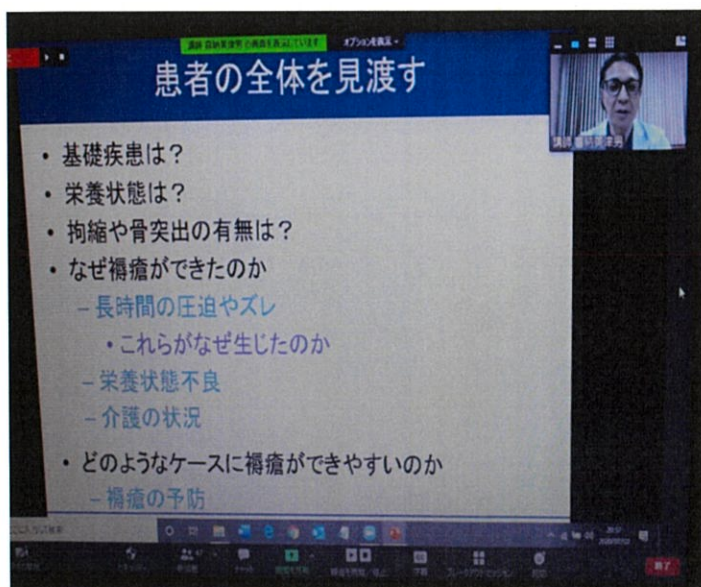
司会：嘉数朗氏



講師：喜納美津男氏



講師：與儀等氏





令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業  
第3回 在宅医療・介護スクラム塾 アンケート結果

日時: 令和2年度7月2日(木) 19:30~21:00

場所: Zoomによるオンライン研修会

参加者: 53名(医師8名、看護師5名、ケアマネジャー・プランナー15名、リハビリ3名、薬剤師9名、  
栄養士5名、社会福祉士1名、介護職2名、その他5名)

1. 職種の内訳

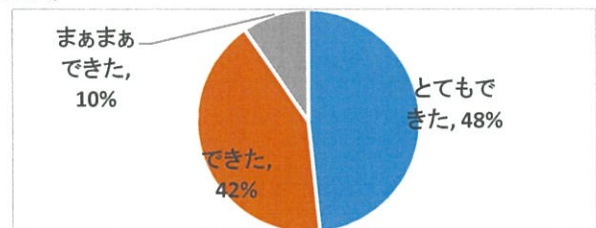
職種	人数	割合
MSW	1	3%
ケアマネジャー・ケアプランナー	10	32%
理学療法士	2	6%
医師	2	6%
栄養士	5	16%
介護士	1	3%
看護師	2	6%
施設管理者	1	3%
歯科医師	1	3%
薬剤師	5	16%
連携コーディネーター	1	3%
総計	31	100%

2. 経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	1	3%
1~5年未満	6	19%
6~10年未満	8	26%
11~20年未満	8	26%
21~30年未満	5	16%
31年以上	3	10%
総計	31	100%

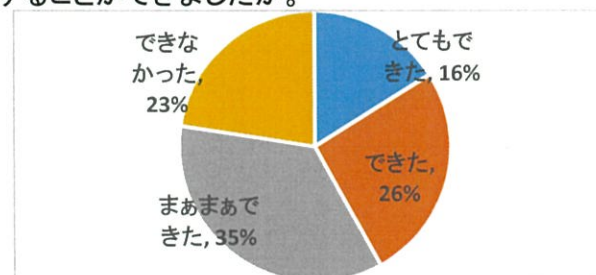
3. 在宅医療・介護の視点について学ぶことができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	15	48%
できた	13	42%
まあまあできた	3	10%
総計	31	100%



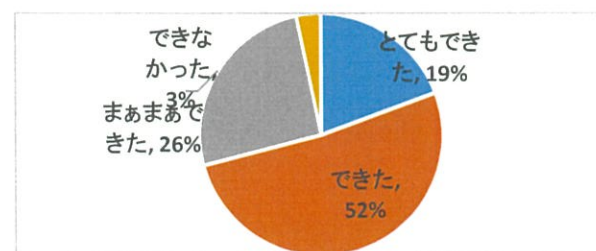
4. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	5	16%
できた	8	26%
まあまあできた	11	35%
できなかった	7	23%
総計	31	100%



5. 多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	6	19%
できた	16	52%
まあまあできた	8	26%
できなかった	1	3%
総計	31	100%

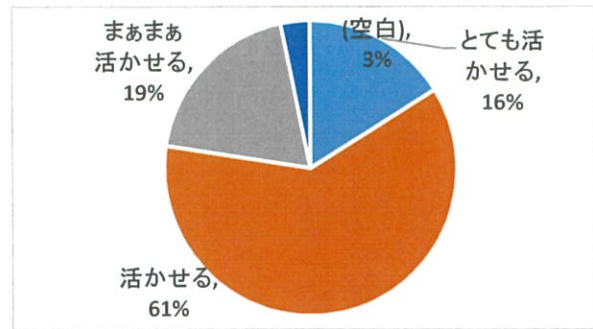




令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業  
第3回 在宅医療・介護スクラム塾 アンケート結果

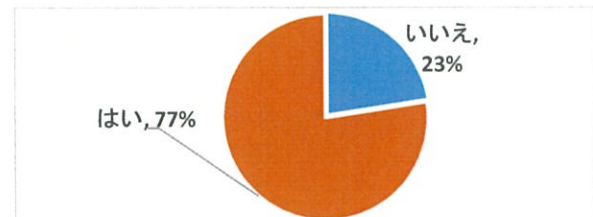
6. 明日からの業務に活かされますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	5	16%
活かせる	19	61%
まあまあ活かせる	6	19%
活かさない	0	0%
(空白)	1	3%
総計	31	100%



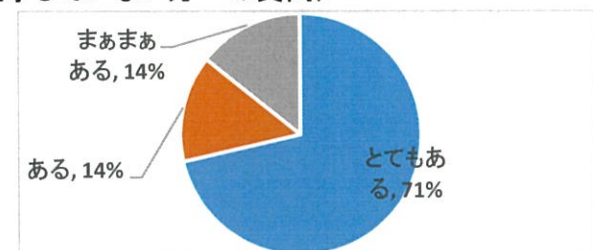
7-1. 現在、在宅医療・介護に従事していますか。

選択肢	人数	割合
いいえ	7	23%
はい	24	77%
総計	31	100%



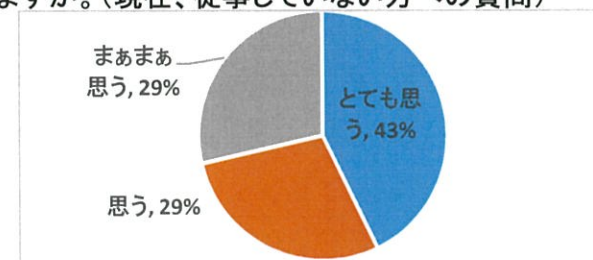
7-2. 在宅医療・介護に関心がありますか。(現在、従事していない方への質問)

選択肢	人数	割合
とてもある	5	71%
ある	1	14%
まあまあある	1	14%
ない	0	0%
総計	7	100%



7-3. 今後、在宅医療・介護に関わってみたいと思いますか。(現在、従事していない方への質問)

選択肢	人数	割合
とても思う	3	43%
思う	2	29%
まあまあ思う	2	29%
思わない	0	0%
総計	7	100%



8. 演題:『私の在宅医療 ～皮膚・排泄ケア認定看護師の活動について』(講師:與儀 等 氏)

- ・ 専門の看護師がいることを知り、連携・相談をする先を知ることができた。
- ・ パソコン操作にとまどって、よく聞くことができなかった。
- ・ 普段、関わりが中々ないので、具体的な動きの説明もあり、理解することができました。
- ・ 褥瘡看護師がいるのは知らなかったです。在宅における強力な味方ですね！
- ・ 褥瘡のケアに関して看護の視点を学べた。リハとしてももっと専門的な知識があれば色々な形の介入ができるかもしれないと感じた。
- ・ 看護師もたくさんの認定看護師があることを知りました。勉強になりました。
- ・ 褥瘡の専門Nsが退院後に在宅へ訪問できる制度があることを初めて知りました。勉強になりました。
- ・ 認定看護師の存在・役割を理解することが出来ました。
- ・ 医科の在宅に対して知識が乏しいので、大変参考になりました。
- ・ 現場の状況を知ることができてよかったです。ありがとうございました。
- ・ 皮膚・排泄ケア認定看護師の業務内容を知ることができた。認定看護師からいろいろな関係機関と連携をとることがあることも学ばせていただいた。



## 9. 演題:『褥瘡について』（講師:喜納 美津男 氏）

- ・グループワーク内で、「処置後で患部は覆われており、あまり目にする事ができない」という意見があった。私も目にする事はほとんどありませんが、たまに見ることがあると、どうしたらいいのかわからない、という状態になっていました。今回の講義で、しっかりと観察し、必要な治療・サービスに繋げる心構えができました。グループワークで、実際に、状態を判断してみたのが良かったです。これまでは思考停止だったと思います。
- ・褥瘡の要因、経過、処置や治療方法について、とても分かりやすかったです。
- ・ポケット形成や処置について、在宅に戻ってからの支援等勉強になりました。
- ・観察や評価の見方を再度確認することが出来ました。ありがとうございます。
- ・在宅での褥瘡のケアは訪問看護師さんに頼ることが多く、チームケアについても今回学ぶことができました。
- ・普段、深い褥瘡に関わる事ができないので、写真付きで研修が受けれたのがよかったです。
- ・話の内容は良かったです。急な来客があり一時的にパソコン画面から離れたので、グループワークの会議に入り損ねてしまいました。次からは対策を考えたいと思います。
- ・褥瘡＝わからないことが多く、直接患部をみる事ができません。写真を通してでもポケットの褥瘡はこわいです。実際にポケットがあり、数か月ごとに病院で壊死組織切除をしている利用者を担当しており、数年が経過します。在宅での医療支援を望んでおらず、ご主人が処置を行っています、あらためて医療分野のかかわりが必要だなーと思いました。貴重な話を伺うことができました。
- ・褥瘡についてのステージや大きさなどなど知らない事ばかりで参考になりました。今後も医療と連携しワンチームとして社会貢献ができればいいと思う。先ず褥瘡を作らないことが一番だと思うが・・・
- ・専門的な内容の部分もわかり易かったです。褥瘡の時期を知ることでリハとしての対応が変えられるのではと感じた。
- ・喜納先生、お久しぶりです。褥瘡そして介護について久しぶりの勉強になりました。また、私にとって初めてのZoomの使い勝手が良いのに感心しました。今後ともよろしく願いいたします。
- ・介護に携わっていると褥瘡は話題が多くなります。私も食事や栄養状態の把握や意見を出せるようにこれからも努めたいと思います。スケールのことやドクターが処置してくださっている内容を聞けたので参加できてよかったです。
- ・分類から処置・栄養の改善の必要性についてわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・褥瘡について詳しく説明がありよかったです。事例検討では褥瘡を評価するのは難しいと思いました。
- ・発熱がある場合は、褥瘡の有無の確認をし、観察の視点を広げていきたい。
- ・分かりやすく、さらに詳しく褥瘡について勉強したいと感じるような内容でした。
- ・短い時間で、的確に分かりやすくレクチャーしていただきました。褥瘡発生者へのアセスメント視点、ケアの実際等想像することが出来ました。Zoomでも喜納先生の素敵な声に聞きほれました。
- ・褥瘡の知識が全くなかったのが、大変勉強になった。訪問歯科診療の際に、少しでも活かせるようにしたい。
- ・褥瘡で悩んでいる施設様もありましたので参考になりました。
- ・『褥瘡』と聞くと、薬で治すというイメージであったが、薬だけではなく生活環境(福祉用具導入)を改善したり、栄養状態を保つことで改善することを学ばせていただいた。写真や動画もありわかりやすかったです。

## 10. 今回の在宅医療・介護スクラム塾の全体を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・この3月末に、県内離島から那覇市に引っ越してきたところです。皆様とリアルでお会いできる日を楽しみにしています。今日は、ありがとうございました。
- ・今後も積極的に参加したいと思いますので、宜しくお願いします。
- ・楽しく研修を受けることができました。
- ・記録はチャットに書けば良いと初めてのことで迷いました。
- ・研修資料もどこからとるかわからず戸惑って、取らずに参加してしまっただけ。また、初めてのネットを通しての研修だったので、パソコンの使いがってに戸惑っていた。次回からは、もっとうまく参加できるようにします。
- ・Zoomは回数を重ねるごとによくなると思います。ディスカッションについては、各々のネットや機器環境に依存しますが、これも徐々に各職場(各個人)でも改善されてくると思います。ディスカッションはファンリや司会がキーとなるので、勉強になりました。なれないせいか沈黙を作ってしまった、相手のコメント待ちになったりもしたので。発表に関しては、画面を通してなので、会場よりは緊張はせず話はしやすいのかもしれませんが(おそらく)。今後も会場やZoomを活用した取り組みで参加したいと思います。試行錯誤大変だったと思います。ありがとうございました。



令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業  
第3回 在宅医療・介護スクラム塾 アンケート結果

- ・途中からフリーズしちゃいまして・・・職場の同僚と一緒に職場で参加しました。不完全燃焼気味ですがなんとなくよかったです。前期高齢者ですので助っ人が必要ですね(笑)。グループのみなさまご迷惑をお掛けしました。
- ・大変勉強になりました。今流行りのネット会議への参加で緊張の余り1時間前からスタンバイしていました。グループワークでは、画面を切り替えて4分近く誰もしゃべりださなかつたので、もしかしたら司会者を運営サイドで指名されるか、ケアマネさんに頑張ってもらく事でも良いかと思いました。ネット会議を楽しく参加する事ができました。
- ・初めての参加で、オンラインでのディスカッションなど戸惑うことばかりでしたが、皆さんが温かく、楽しんで参加できました。内容もとても勉強になりました。
- ・初めてのオンラインセミナーお疲れ様でした。個人的な意見ですがオンラインです。そんなに帰宅時間や移動時間を気にしなくてもよい、15分くらいは延長してもよいのでは？あと終了後、フリートーク時間として10分あれば嬉しいです。要は、皆さんの元気なお声やお顔を聞いて、明日の活力・元氣になれば良いかと思えます。
- ・グループワークができるのに驚きました。
- ・今回初めてZoomでの研修に参加しましたが、とてもスムーズでよかったです。今後もZoomでの研修よろしくをお願いします。
- ・グループワークの時に参加できない方がいたので、残念でした。
- ・私の声がグループトークの際聞こえていなくて皆様にはご不便をかけてしまいました。チャットも思ったことは話せなかつたのでZoomに慣れていきたいですし、パソコンを変えたばかりなので次回もネットであればちゃんと整えたいと思います。
- ・Zoomでの研修会良いです。会場まで行く時間を考えると、時々参加を迷いますが(自宅が中部のため)しかし、これならご飯を作ったあと、部屋にこもれば研修会に参加できますし、他職種の方とも会話もできるのとてもよかったです。次回もZoom賛成です。
- ・初めてのオンライン研修、しかもグループ討議は、バタバタと戸惑ってしまいました。職場で何人かで聞いていたので別のグループの声が入ったり大変でした。次回期待しています。
- ・褥瘡の基本的な部分を改めて知ることができてよかった。
- ・Zoomでの会議は慣れてるかたど、そうでない方で差が大きいので事前練習があると良かったと思います。コロナ禍のなかで大変だとは思いますが、これからもよろしく御願いたします。
- ・褥瘡は治りが悪く、匂いもきついため介護者にも結構負担のかかる領域です。薬剤師としてまた、その他の知識で対応できたらと思いました。
- ・Web上での講義及びグループワーク参加者より運営側がいろいろ段取りしていただいて、スムーズにできていると感じました。ありがとうございました。参考にさせていただきます。